

会 議 録		令和 7 年10月 1 日作成	令和11年 3 月末日廃棄
会議名	京都府宮津警察署協議会（令和 7 年度第 2 回）		
開催日	令和 7 年 9 月19日（金曜日）		
時 間	午後 3 時27分から午後 5 時35分までの間（ 128分）		
場 所	京都府宮津警察署 A会議室 及び 警察用船舶「たngo」		
出席者	矢野会長、中村副会長、青木委員、松田委員、池野委員、毛呂委員、白数委員 （欠席 佐々木委員、永濱委員） 計 7 人		
	署長、副署長、会計課長、警務課長、生活安全課長、地域課長、刑事課長、 交通課長、広聴相談係長 計 9 人		
諮 問 事 項	地域警察における警察用船舶「たngo」について		
会 議 内 容	1 会長挨拶 司会 副署長 2 署長挨拶 3 協議 司会 会長 (1) 諮問事項説明 地域警察における警察用船舶「たngo」について～地域課長 【委員】警察官着装のライフジャケットは何キログラムの体重まで対応できるのか。 【警察】何キロとは正確に分からないが、装着しているライフジャケットはかなりの浮力があり、着装方法を守れば溺れることはない。 【委員】「たngo」を運行し始めるにはどれくらいの時間がかかるのか。 【警察】「たngo」についてはエンジンの温まり方が冬と夏で違う。 夏はエンジンが温まるのが速いので約30分で出られるが、冬は30分以上の時間を要する。冬場はエンジンの温まり方に時間がかかるが、迅速に対応できるように行動を心掛けている。 「たngo」の警戒海域は宮津湾、由良、伊根湾、京丹後に面する日本海側となり、舞鶴署に所属する警察用船舶「ゆら」と連携して警戒を行っている。 【委員】今回の警察署協議会で警察用船舶「たngo」に乗船したが、私を含め宮津市に住む者は警察に船舶があるということは知らない人が大半だと思うので、署協議会委員として乗船し紹介してもらおうということは非常に有意義な		

会 議
内 容

ことだと感じている。

【委員】夏場に天橋立のライフセービング活動を行っている。

ビーチに立っていると、警察や海上保安庁の船舶が通る時があり、こちらが合図を送ると、合図を返してくれる。こちらとしては見守ってくれていると感じ、意思疎通ができていると安心する。何かあれば来てくれるだろうという印象がある。

今年7月に水上バイクに対する啓発活動を実施しているところを見たが、昔はマナーの悪い水上バイクが多かったが、啓発活動等の地道な活動でマナーも改善されていると感じるし、最終的には水上バイクの運転者の安全にもつながると思うので、今後も安全確保のためにも活動を地道に続けてもらいたいと思う。

ライフセービングをしていることから、警察の活動に対しても協力できることがあれば協力したいし、警察と海上保安庁が連携しているということもお伺いしたので民間としても協力できることがあれば協力していきたい。

【委員】私の経験だが、数年前に水上バイクに乗っていると手を振る人がいた。

友人かと思ったら警察官で、水上バイクの免許の提示を求められた。

その時、警察が海上でも活動しているのだと感心した思い出がある。

【委員】「たんご」に乗船している時に密漁が行われる場所について説明を受け、密漁される場所は結構多くあることを知った。

密漁を発見した場合にどのように対処するのかお聞きしたい。

【警察】密漁を発見すれば、漁港の関係者や海上保安庁と連携して対処しており、状況に応じ、指導・警告や、検挙等の判断を行う。

事案に応じて対処し、指導は多く行っているが、本年に入り密漁事案の検挙はない。

【委員】以前の話で現在は落ち着いているが、府中地区の付近で水上バイクに乗る人が国道178号線を挟んだ向かい側の駐車場に車を止めていることが多かった。

警備員が常駐しており、安全が確保されているとは思いますが、駐車場利用者が横断する時に事故が起こると危ないと感じることがあった。

以前のように危険な状況になる可能性もあるので、警察の方でも知っておいてほしい。

(2) その他

【委員】高齢者を対象にする詐欺電話が多く、さらに、警察官をかたる詐欺が多数あると聞く。

数年前、母親に対しオレオレ詐欺の電話がかかってきた。

身近な人にも電話がかかってきているので、やはり増えているのかなという印象があるが、実際にはどのような状況かお聞きしたい。

【警察】京都府警察の犯罪統計をみると、特殊詐欺の予兆電話については本年8月末現在で6,584件、前年比プラス3,240件となり、宮津警察署管内においては同月末現在で78件、前年比プラス38件となっている。

会 議
内 容

特殊詐欺というのは地域性を問わず発生するものである。

警察の取組としては、国際電話を通じて海外から電話をかけてくる犯人が多数存在することから、その対策として「国際電話の利用休止の促進活動」を推進している。

【委員】先日、国際電話利用休止の申込書に記載し、国際電話の利用の休止をしたが携帯電話にもプラスがついた海外からの電話がかかってくる。

この場合どのような対処をすればいいか。

【警察】申込みされたのは、固定電話に対する国際電話の利用休止であるので、携帯電話には適用されない。

よって、契約する携帯電話には、電話番号の前にプラスの記号が付いた国際電話がかかってくる場合がある。

これら国際電話に限らず、見ず知らずの電話番号であれば出ないようにする措置が有効であり、電話に出ないことが被害に遭わない一番の方法と言える。

見ず知らずの電話番号であれば、インターネットで対象の電話番号を入力し検索して、電話の主を確認する方法もある。

万が一電話に出た場合、金銭の要求や個人情報を聞き出したりすることがあるが、そうなれば詐欺電話であると考えて良い。

その様な電話があれば110番通報する等して警察に通報してほしい。

【委員】大手配達業者を装った詐欺メールがあるとも聞いている。

【警察】身に覚えのない配達にかかるメールが来れば積極的に警察に相談するようにお願いしたい。

【委員】前回の署協議会で、横断歩道のペイントが剥がれている場所があり、その場所については警察が応急的にペイントしているとのことであった。

確かにペイントが剥がれた場所が綺麗にペイントされた場所も見受けられたが、与謝野町内でペイントが薄くなっている場所が今もある。

橋立中学校近くにある横断歩道が薄くなっており、特に子供が通るような横断歩道はペイントしてほしい。

【警察】当署交通規制担当係長が日中、各地に出向きペイントを行っている状況である。

警察本部にも塗り替えの必要性について報告しているが、本部の対応については業者に依頼するため、やはり順番となり、遅くなってしまう。

学校等子供が通るような場所については優先的にペイントするよう指示する。

4 事務連絡

令和7年度第3回京都府宮津警察署協議会は、本年12月中の開催を予定している。

以上

第2回京都府宮津警察署協議会の開催状況

